

# 津田かおり



VOL 14

2023 春

通信



## 3月議会での一般質問

- 除雪について
- 18歳成人と「はたちのつどい」
- 幼児教育・保育の現場の課題
- 新婚世帯への支援と婚活支援

--- 概要は次項へ ---

新型コロナウイルスは、マスク着用が個人の判断が基本となり、5月8日からは、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられ、約3年ぶりに社会正常化の転換期を迎えています。しかし、押し寄せる物価高の波は、市民の皆様暮らしを直撃し、多くの方が不安を抱えて生活しています。

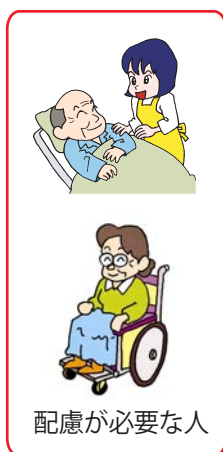
私は、これからも市民の皆様、おひとりお一人の声を聴く「市民相談」を軸に、課題解決へ向けて迅速に対応し、皆様の暮らしを守るための「政策実現」へ向けて、さらに議員活動に尽力してまいります！

## 福祉避難所へ直行可能に！

災害時に特別な支援が必要な高齢者や障がいのある方は、いったん地域の避難所に避難してから福祉避難所へ向かうことになっていました。しかし、合理的でないため、昨年（2022年）の9月議会で「福祉避難所へ直行」ができるように要望していました。

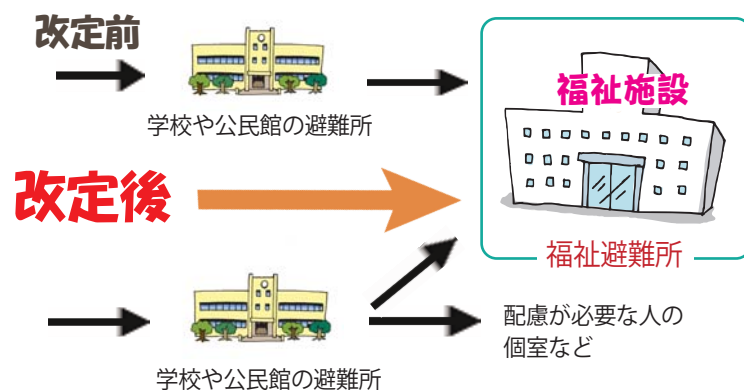
このたび運営マニュアルが改定されて実現のはこびとなりました。

※ただし事前に市へ届出が必要です。



配慮が必要な人

福祉避難所とは？ 高齢者や障がい者等特別な支援が必要で、小学校や公民館に設けられる避難所で生活することが難しい人のために、福祉施設などに開かれる避難所のこと。



市民相談 1,200 件超えました  
(2019年4月～)

市民の皆様からの地域に対するご要望・ご相談に速やかに対応させていただきます！



LINEでも  
お気軽に！

〒910-0065  
福井市八ツ島町 15-1-4

電話・FAX 0776-92-0686

E-mail kaoritsuda2018@yahoo.co.jp



津田かおり  
ホームページ

## 18 歳成人と「はたちのつどい」

**Q** 成人式の参加対象年齢を 20 歳としていくと、18 歳成人の整合性は？

**A** これまで 1 月の「成人の日」に合わせ成人式を実施してきたが、18 歳を対象とした場合、受験や就職活動の時期と重なることで本人や保護者の負担となり多くの方が参加できなくなるおそれがあるため名称を「はたちのつどい」に改めて、20 歳を対象に 3 月に行事を開催することとした。

**Q** 若年者の消費者被害の現状と対策は？

**A** 福井市消費者センターによると本年は、現在 24 件の相談があり、内容は、アダルトサイト等の情報配信サービス、化粧品・健康食品の購入トラブル・FX 自動売買など、多岐にわたっている。未成年者が親の承諾を得ずにした契約は取り消せるが、成人が契約した場合は取り消すことができない。そのため成年を迎

える前からの周知啓発が大切で、駅・自動車学校等へのポスターの掲示「はたちのつどい」での注意喚起を実施する。

**Q** 障がいのある方の参加と配慮、今後のあり方は？

**A** 車椅子利用者や介護者が付き添う方の参加はあるが、詳細な参加者数は把握していない。配慮として、優先席の設置、要約筆記のスクリーン投影や手話通訳者の配置、希望により別ルートからの入場も対応した。今後は、参加が難しい方に対し、別室を設ける等、多様な配慮を行っていく。

**Q** 病院や施設に入所されている対象者の対応は？

**A** いくつかの施設では、個別にお祝いの会を実施している。市としては、会場の模様をインターネットでライブ配信を行っている。また録画配信もしており、後日でもご覧いただける。

## 新婚世帯への支援と婚活支援

**Q** 経済的な理由で結婚を踏み出せない若者や新婚世帯への支援が必要と考えるが、市の対応は？

**A** 新婚で世帯への家賃や引越し費用を補助する「結婚新生活支援事業」は、現在実施していない。なお住宅支援として旧耐震住宅から新築への建替費用、空き家の購入・リフォーム費用等に対する補助、世帯所得に応じた市営住宅の提供も行っている。

**Q** 出愛・恋々応援事業の実績と成果は？

**A** 本年度は、婚活講座を 16 回開催、延べ 173 人の男女が参加、また男女の出会いの場として婚活イベントを年 4 回実施、延べ 134 人の男女が参加、内男女 55 人が、連絡先の交換に至った。本年度中に 3 組の男女が成婚に至っている。

**Q** ふくい婚活サポートセンター「ふく恋」との連携の成果は？

**A** AI によるマッチングシステムを運営している。登録者数は現在、県で 1,324 人 そのうち市内が 513 人、県として現在 300 人近くの男女が交際しており、令和 2 年 11 月の開設から現在まで 21 組が成婚に至っている。

**Q** 「結婚っていいネ！魅力発信事業」の取り組みの検証と今後の課題

**A** 独身の若者がリポーターとなり、新婚子育て世代をレポートし結婚応援マガジン「教えて！結婚とは」として市ホームページや SNS を通じて発信。今後は一人でも多くの若者の目に触れてもらうために、様々な方法で広く発信していく。

## 除雪について



### Q 除雪協力企業の配置と今後の改善は？

A 最重点路線やバス路線等は、道路状況に見合った除雪機械を使用するため、運転できるオペレータを確保している企業を選定している。一般除雪路線（生活道路等）については、地域性を考慮し、除雪エリア内やその周辺で除雪機械、オペレーターを確保している企業を選定している。今後も引き続き除雪エリアの配分が適正になるように努めていく。

### Q 小型除雪機械購入補助事業の概要と現状は？

A 自治会が小型除雪機械等を購入に際して費用の1/2を補助するもので、市民協働の除雪体制づくりの取り組み。対象となった自治会等は7団体、一方で小型除雪機を扱うことができない場合は、除排雪費用の一部を補助して自治会自ら、または業者に除雪を依頼する等の対応をお願いしたいと考えている。



### Q 日中除雪の判断と市民への周知

※除雪は、基本的に交通量の少ない夜中に実施

A 令和3年の大雪を受け、異常な降雪への対応のため日中の除雪を実施している。早朝から日中にかけて強い降雪が観測されたり、気温の低下等の気象条件、交通量等を総合的に勘案し、出勤の判断をしている。市民への周知は不要不急の外出やマイカー利用を控えていただくよう、広報ふくい・ホームページ・SNS等を活用し情報発信している。

### Q オペレーター不足の解消を？



A 土木や建設業だけではなく、様々な業種の企業に協力を依頼し、オペレーターの確保に努めている。今後は、運転に必要な免許取得や技能講習に係る費用の補助制度を検討していく。



3月議会一般質問  
動画QRコード



## 福井市公式ラインアカウントのご紹介

### ご存知ですか？

福井市では、情報発信の強化を目的に公式「LINEアカウント」を開設しています。幅広い年代の方に利用されている「LINE」を新たな広報手段として活用し、市民の皆様ひとり一人とつながることで、行政情報をいち早くお届けしています。

### 配信する主な情報

- ・災害発生時の緊急情報
- ・市民生活や子育てに関する情報
- ・イベントの告知

### 道路などの損傷も連絡できます

道路などの損傷は、通報フォームに入り必要事項を入力し、画像を添付して送信すると、担当課が補修など迅速に対応しています。



QRコードを  
スマホで読み取り  
「福井市」を追加  
してください







## 幼児教育・保育の現場の課題

### 保育士と保護者の負担軽減！

#### Q 保育士の配置基準・採用の考え方は？

**A** 国の基準では、園児と保育士の比率は・・・  
 0歳児＝3対1　1歳児と2歳児＝6対1  
 3歳児＝20対1　4歳児と5歳児＝30対1  
 となっているが、公立園では、1歳児で国の基準を上回る5対1となっている。心身に障がいを持つ児童など、必要な場合には、保育士を加配している。採用は、退職者の補充を基本に、年齢構成の平準化も配慮し適切に実施している。

#### Q 公立保育園での「働き方」の現状と所見を伺う

**A** コロナ禍で保育士の業務が増加し、過重となる場合には、子育て支援課と協議を周知している。出産・育児休業・病気休暇等に伴う欠員は、会計年度任用職員や他の園からの異動で対応。また書類の簡素化にも取り組んでいる。

#### Q 保育士人材センターの効果と取り組みは？

**A** 県内に保育士養成機関は3施設あり、毎年度180人程度の有資格者を輩出している。センター主催の福祉の「お仕事相談会」に積極的に参画し、人材確保に努めている。

#### Q 若手保育士の指導育成の取り組みと結婚・出産をしても継続して勤務できる体制は？

**A** 公私立合同の研修会、公開保育の実施、その他様々な研修で個々のスキルアップにつなげている。また公立園では、育休等でブランクのある保育士に研修を行い、スムーズな職場復帰に努めている。

#### Q 保育士の仕事量の軽減のための手立ては？

**A** 公立園では、早朝や延長保育の時間帯において会計年度任用職員を配置している。子育て支援員研修を受講することで、保育士に代わる職員として配置できる。今後も研修の受講を推奨していく。私立園に対しては、国や県の補助事業を活用し、保育補助者を雇用するための支援を行っている。

#### Q 使用済みおむつの持ち帰りの現状と全面廃止を

**A** 保護者が、使用済みのおむつを持ち帰っている園は50園、便の状態確認による体調管理の観点から持ち帰りをお願いしている。全面廃止については、保育士と保護者の負担軽減が図られると認識している。県・国の動向を注視し、検討していく。



## 安心安全のまちづくり



スマホでQRコードを読み込むとGoogle Mapが表示されます。

76

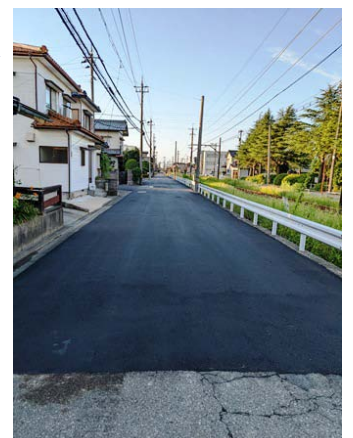
見たい番号を選んでタップ



#### 76 ハッ島えち鉄沿線の道路全面舗装

写真とコメントが表示されます

コメント  
部分的に補修を重ねてきましたが、全面的に舗装を行いました。



市民相談の中には「道路が陥没している」・「カーブミラーを付けて欲しい」「横断歩道の白線が薄くなっている」など、地域の安全に関する様々なご要望もあります。迅速に対応するとともに、場所・現状等がわかるように《Googleマップ》に記載しています。(現在全83カ所)ぜひご覧下さい。